



小学校中学年 ～高学年向け 年 組

県 と
25市町

ご当地めいすいくん作成

2024年9月4日付・下野新聞5面

【市町分】



ぎょうぎめいすいくん (宇都宮市)



まげめいすいくん (足利市)



こうのとりめいすいくん (小山町)



あまのいちごめいすいくん (真岡市)



あまのいちごめいすいくん (栃木市)



あまのいちごめいすいくん (足利市)



あまのいちごめいすいくん (大田原市)



あまのいちごめいすいくん (矢野町)



あまのいちごめいすいくん (南平市)



あまのいちごめいすいくん (日光市)



あまのいちごめいすいくん (那須塩原市)



あまのいちごめいすいくん (さくら市)

県と県内25市町が作成したご当地めいすいくんの一部

今秋は知事選と宇都宮市長選、県議補選、鹿沼市選挙区(欠員1)の同日選が予定されているほか、衆院解散・総選挙も取り沙汰されている。県選管は「ご当地めいすいくんを通じて選挙を身近に感じてもらい、投票に行ってもらえれば」としている。

(田崎智亮)

それぞれのデザインは各市町選管が決めた。宇都宮市と芳賀町は次世代型路面電車(LRT)の車両に乗った姿、鹿沼市と真岡市はイチゴ、日光市は三猿、大田原市は那須野一、小山市はコウノトリを題材にしている。県は、県公式マスコットキャラクター「とちまるくん」と一緒にの構図など、種類を作った。各選管が選挙啓発に活用する。

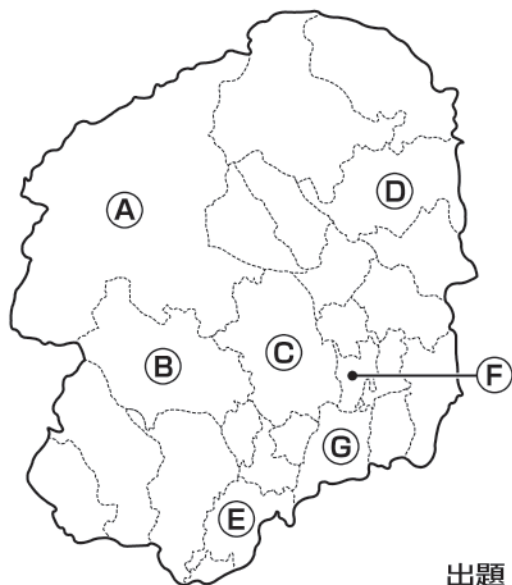
知事選など控え選挙啓発

11月17日投票の知事選や宇都宮市長選などを前に選挙への関心を高めてもらうとうと、県選挙管理委員会は3日、公益財団法人明るい選挙推進協会のイメージキャラクター「めいすいくん」のご当地版「めいすいくんは黄色い投票箱をイメージし2000年に誕生した。ご当地版は、秋田県が04年に「なまはげめいすいくん」を発売したのを機に各地へ広がっているという。栃木県選管は23年度、県内市町にご当地版を提案した。

設 問

【1】11月17日には何の選挙があると書いてありますか。二つ書いてください。

【2】記事に書いてある情報と栃木県の地図をもとに、次の表を埋めてください。



ご当地の題材	市 町	地図の位置 (A～G)
次世代型路面電車 (LRT)	①()と ②()	③()と ④()
⑤()	鹿沼市と真岡市	⑥()と ⑦()
⑧()	⑨()	A
⑩()	大田原市	⑪()
コウノトリ	⑫()	⑬()

【3】「ご当地めいすいくん」は、めいすいくんとそれぞれの市町の【有名な食べ物、農作物、人物、観光地】などのイメージが合わさってデザインされています。そこで、あなたの住んでいる市町村の「めいすいくん」もしくは、「第2のめいすいくん」をデザインするとしたら、どんなものを組み合わせますか。ぜひ実際にデザインして絵で表してみましょう！
※インターネットで「めいすいくん」を検索すると「明るい選挙推進協会」のホームページがあります。参考に見てください。